

# 静岡市立 飯田南こども園

園目標：自分が好き 友達が好き

重点目標：思いを伝えようとする子

0歳児から5歳児までの子どもたちが、様々な人や物、ことと出会い、感じたり、考えたりしながら遊んでいます。今回は、幼児組の子どもたちの夏の出来事から、そんな姿を紹介したいと思います。

ぼくたち・わたしたちの

## 大作戦！

「どうする？」  
「こうしてみよう！」  
考えて、やってみる  
って楽しいよね♪

5歳児 めろん組 の ある日、

育てているスイカが 誰かに 食べられた～🍉

みんなで  
相談



「きっと、カラスの仕業だよ！」という子どもたちの予想。早速、カラスからスイカを守るための会議、その名も『カラス会議』が開かれました。

- オバケの絵を描いて驚かせよう！👻
- 絵本で“はりがねのへび”にカラスがびっくりしてたの見たよ！
- 強い光が鳥は苦手って聞いたよ！



強い光ってなんだ!?  
懐中電灯? アルミホイル? CD?

CDを外に持って行ってみると◎・・・  
ギラッ隣の神社まで光が届く!!

こうやって、みんなで相談して、オバケの絵やCDを飾って、大切なスイカを守っています！

～ 無事に大きくなって食べられますように♡～



4歳児 ばなな組 の ある日、

セミを発見！ ん～届かない🍷

友だちと  
助け合っ

近くにいる先生に、「セミがいたよ！」とは言うけど、「捕まえて！」とは言わない子どもたち。

自分たちで捕まえたいから、その方法も自分たちで考えています。

- 虫取り網を取りに行ってる時間がないから、砂場のカップを使おう！
- これ(丸太)に乗ったらいいんじゃない？ 押さえといてあげるよ！



もっと高いところにいる届かない！

- クラスで一番背が高い友だちを呼んでこよう！
- これ(机)の上にこれ(大きな丸太)をのせてみよう！

こうやって、友だちと助け合っ、一人では捕まえることができなかった、高いところにいるセミを見事!!捕まえていたのでした。

～ 友だちの力ってすごいね☆～



3歳児 もも・みかん組 の ある日、

すいか割りしたよ。  
またやりたいな～♪

自分の  
やりたいことを  
友だちと  
一緒に

本物のスイカでスイカ割りをした日、部屋に戻ってからスイカ割りごっこが始まりました。

1人2人と増えていく子ども達・・・

- こうやって目隠しするんだよね！
- 待っててね、結ぶから！  
(どうやってやるんだっけ?)
- スイカを叩く時の棒は何を使おうかな？

• まだスイカは割れてないから、こうやって押さえておくれ！



友だちの存在が  
どんどん  
大きくなるね！

こうやって、同じような思いの友だちがいるから自分がやりたかったスイカ割りごっこをより楽しむことができていたのですね。